

『さいせき・函館』… 20140400号



ようやく春らしく、なって参りました。今まで土の中でしっかりと越冬していた草花の芽が雪でしまった土を押しつけて出てきています。我々の仕事もその様に徐々に出てきてくれればいいのですが、また例年の如く連休明けなのでしょうか。春と言えば‘出会いと別れの季節’でもあり、人生の転換期のきっかけが育まれる季節でもあり、ケジメの季節です。その様なことを考えると桜というのは、いさぎ良さが有っていいですね。見事な花を見せてさっと散る。なかなかさっと散れない我々の環境は、四季そのものを感じる事の難しさも文明的に困難になっているのでしょうか。未だに決まらない駅名を議論追求して最後は、第三者にきめて貰う。ケジメが付けられないのなら無駄な時間を費やして、それぞれの分野の開花の

時期を大きく遅らせてしまった事は、土が硬かったのか。天候が悪かったのか。肥料が足りなかったのか。異常気象・異変に慣れている私には、どうでもよく見えてきました。四季それぞれに咲く花を楽しむ気持ちとゆとりを持って今季も頑張りましょう。

◇一般社団法人・日本砕石協会の動向…次回から地方本部の動向と統一して報告致します。

①2014年度の安全スローガン決定

- ・「リスクアセスメント」の定期的な実施で災害を未然に防ごう。
- ・作業前の「KY活動」で事故の防止に努めよう

◇北海道砕石協同組合連合会・(一社)日本砕石協会北海道地方本部の動向

①北海道砂利工業組合と兼ねてから要請していた伊東自由民主党北海道支部連合会会長との懇談会を開催。

「安定的公共事業予算の確保」「軽油引取税課税免除措置継続」等について意見交換をしました。と同時に要望案件として取り扱って頂くようお願いしております。…4月4日連絡有り。

②4月18日理事会を札幌ドームホテルで開催。総会に向けての議案調整と確認。

各支部の平成26年度会費の負担額、改定案が提出され、函館支部に関しても¥1,512,000から¥1,361,000の10%の減額が成されます。これらの理由は事務局サイドの経費節減と人件費の抑制によるもので、本部長の意向で、継続される見通しです。(会費が下がるのは結構ですが、協会として行う事業や対応が出来るのか多少の不安は残ります。将来的に応能応益の観点から検討しなくてはならないと感じました。)

◇道南地区砕石協同組合・(一社)日本砕石協会北海道地方本部函館支部の動向

①4月16日午後2時より理事会を開催しました。議題は、平成26年度予算が主な議題です。

- ・その他の議題として、渡島振興局管内の『認可申請期間延長』に対する活動体制について協議しています。また、さいせき函館201403号で報告しております函館砂利工業組合さんとの今後の接点の持ち方と方向性について協議致しました。互いに共同できる事は提案協議する姿勢で進む事を確認しております。

②4月18日東京ドームホテル札幌にて、平成26年度、第1回連合会理事会、道本部理事会が開催されました。

- ・道本部・協会地方本部の議案書が既に完成に近い状態で提案され、それらに沿って協議して来ました。

③太平洋セメント(株)峯朗鉱業所長の伊與田紀夫所長が転勤されました。転勤先は、千葉県君津市です。

- ・伊與田所長には昨年、太平洋セメント上磯工場の見学に際してお骨折りして頂きました。新天地でも健康に留意されて頑張って頂きたいと思います。

④渡島・松山振興局での4月1日の人事異動に伴い、松山振興局は佐藤副理事、渡島総合振興局は、吉田と共に挨拶をして参りました。と同時に①のその他の議題に対しても検討して頂くことをお願い致しました。

⑤総会に向けて、皆さんの意見を集約しています。今後一年間の協会・組合の在り方等を協議する大事な機会でもあります。貴重なご意見と躍進的な提案をお待ちしています。また、今期は、役員改選の案件も出ています。役員は2年任期で行われています。今期の理事は、『各事業所の指導保安同行』『積算価格改定に向けた活動』など自社の仕事の時間を削って一生懸命に活躍して頂きました。ありがとうございました。

※組合に対してのご要望・ご意見等がありましたら、いつでも連絡下さい。

近頃、心労が絶えない吉田が、親身になって敏速に対応致します。よろしくお願い致します。